

Onyx RIPCenter 12 のセットアップ手順について

SC-P20050/P10050 を Onyx RIPCenter 12 でご使用いただく際には、RIP 本体のインストール、およびプリンタードライバーのインストールが必要となります。下記の手順に従って、RIP 本体のインストール、プリンタードライバーのダウンロード、およびインストールを実施してください。

尚、メディアプロファイルは、自動カット：オフで設定されています。自動カットの設定を変更する際には、以下の手順に従って、自動カットのオフ、オフを変更してください。

1. Onyx RIP Center 12 のインストール手順

下記の手順に従って、RIP 本体のインストールを実施してください。

- ① Onyx RIPCenter 12 のパッケージに同梱されている USB メモリー（オレンジ色）をサーバーPC に装着
- ② 手順①で装着した USB メモリーの直下にある「Install_ONYX.exe」を実行
- ③ 事前に下記の 4 点を実施の上、「インストールする」ボタンをクリック

✓ UAC (Windows User Account) 設定の無効化

[手順] : 「コントロールパネル」> 「ユーザーアカウント」> 「ユーザーアカウント制御設定の変更」> 「通知しない」

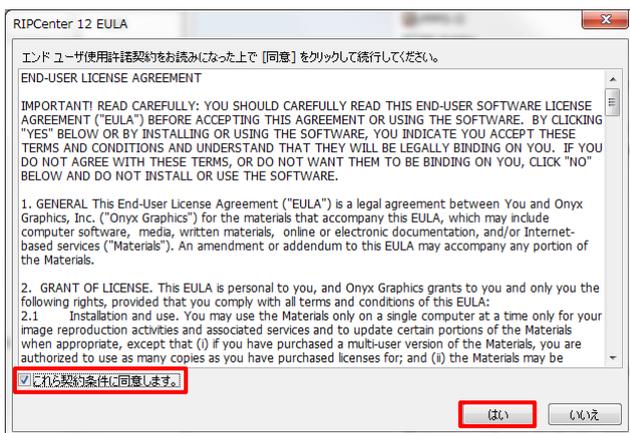
✓ 管理者権限のアカウントでインストールを実施

✓ アンチウイルスソフトの無効化

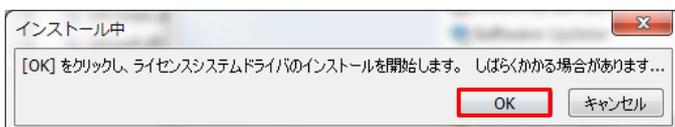
✓ USB ライセンスキー（ハードウェア dongle、赤色）をサーバーPC に装着



- ④ 契約約款を確認し、問題なければ、「これら契約条件に同意する」にチェックの上、「はい」ボタンをクリック



- ⑤ USB ライセンスキー（ハードウェア dongle、赤色）がサーバー PC に装着されているのを確認の上、「OK」ボタンをクリック



- ⑥ インストール準備が終わるまでしばらくお待ちください。

- ⑦ インストール先を指定した上、「インストール」ボタンをクリック



- ⑧ インストールが完了したら、「終了」ボタンをクリックして、インストールを完了

- ⑨ 「プリンターのインストール」ダイアログが自動的に起動しますが、一旦「キャンセル」ボタンをクリックして閉じる

以上で、Onyx RIPCenter 12 のインストールは完了です。

2. プリンタードライバーのインストール手順

以下の手順に従って、プリンタードライバーのダウンロード、およびインストールを実施してください。

- ① epson.jp にアクセスし、最新のプリンタードライバーを ONYX 社 HP 経由でダウンロード

URL	http://www.epson.jp/support/support_menu/ks/3.htm
機種	SC-P10050/SC-P20050X/SC-P2005PS のいずれかを選択
対応 OS	Windows 7/8/8.1/10 (64bit)
ソフトウェア名	ONYX 12 用プリンタードライバー (※SC-P20050/P10050 共通)

- ② 「プリンタのインストール」を起動

[手順] : 「Windows のスタートボタン」 > 「すべてのプログラム」 > 「RIPCenter 12」

<注意>

ONYX 製品が起動していると、「プリンタのインストール」が起動できません。必ず全ての製品を終了の上、「プリンタのインストール」を起動してください。

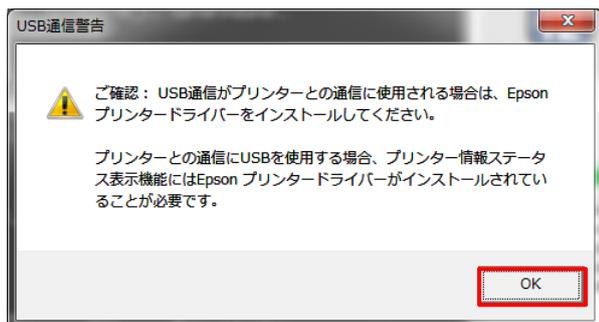
- ③ 「プリンタのインストール」ダイアログで「参照」ボタンをクリックし、手順①でダウンロードしたプリンタードライバーファイル (PrnInstファイル) を選択
- ④ インストールしたいプリンターにチェックを入れ、「インストール」ボタンをクリック



<プロファイルグループ>

RGB Epson Precision Dot (Matte)	マットブラックを使用するメディア
RGB Epson Precision Dot (Photo)	フォトブラックを使用するメディア

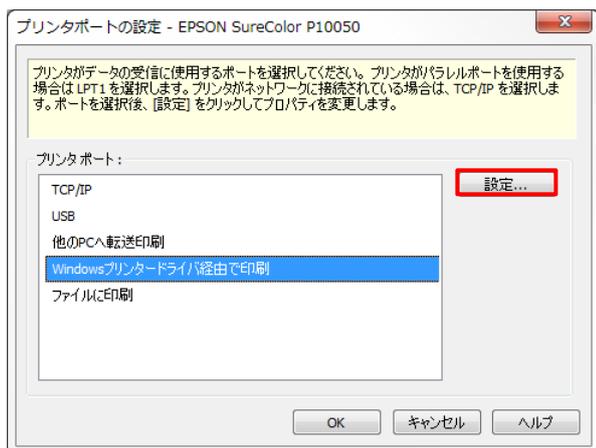
- ⑤ 「USB 通信警告」ダイアログが表示されますが、「OK」ボタンをクリック



<注意>

サーバーPCとプリンター本体を USB 接続する際には、必ず SC-P20050/P10050 の標準ドライバーをインストールしてください。

- ⑥ インストールが完了したら、「終了」ボタンをクリック
- ⑦ Onyx RIPCenter 12 の RIP-Queue を初回起動すると、「プリンターポートの設定」ダイアログが起動するので、使用するポートを設定



<ポイント>

標準プリンタードライバーをインストールし、プリンターと通信が取れた状態で、以下の手順を実施してください。

- ✓ 「Windows プリンタードライバ経由で印刷」を選択
- ✓ 「設定」ボタンをクリック
- ✓ 該当の Windows プリンタードライバーを選択

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

3. 自動カット：オン/オフの変更手順

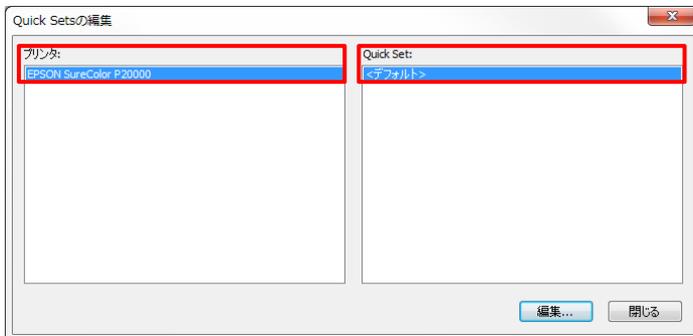
提供しているメディアプロファイルは、巻き取りユニットでの使用を考慮し、自動カット：オフの設定で作成されています。
自動カットを有効にしたい場合には、以下の手順で設定変更を実施してください。

3-1. クイックセットで事前に設定変更

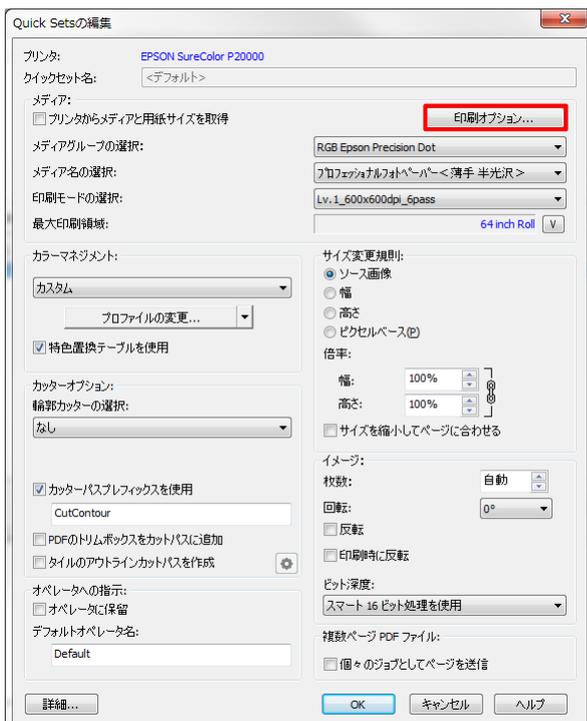
- ① Onyx RIPCenter の RIP-Queue を起動

[手順]：「Windows のスタートボタン」>「すべてのプログラム」>「RIPCenter 12」>「RIP-Queue」

- ② メニュー「設定」>「クイックセットの編集」を選択
- ③ 「Quick Sets の編集」ダイアログで設定変更したプリンター、およびクイックセットを選択して「編集」ボタンをクリック

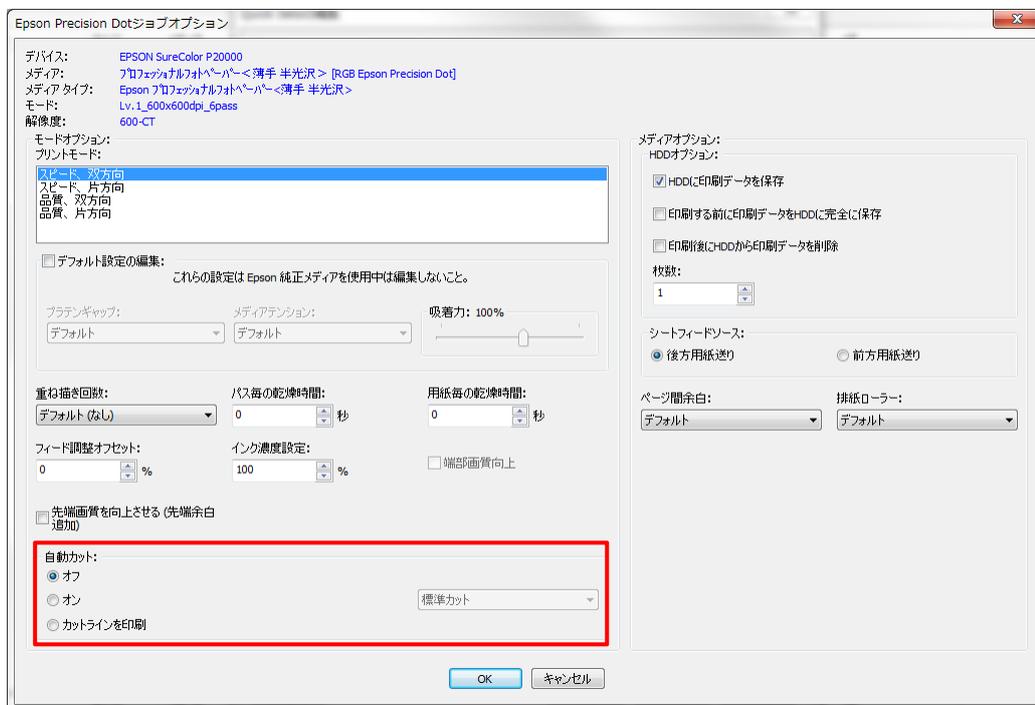


- ④ 「Quick Sets の編集」ダイアログで、「印刷オプション」ボタンをクリック



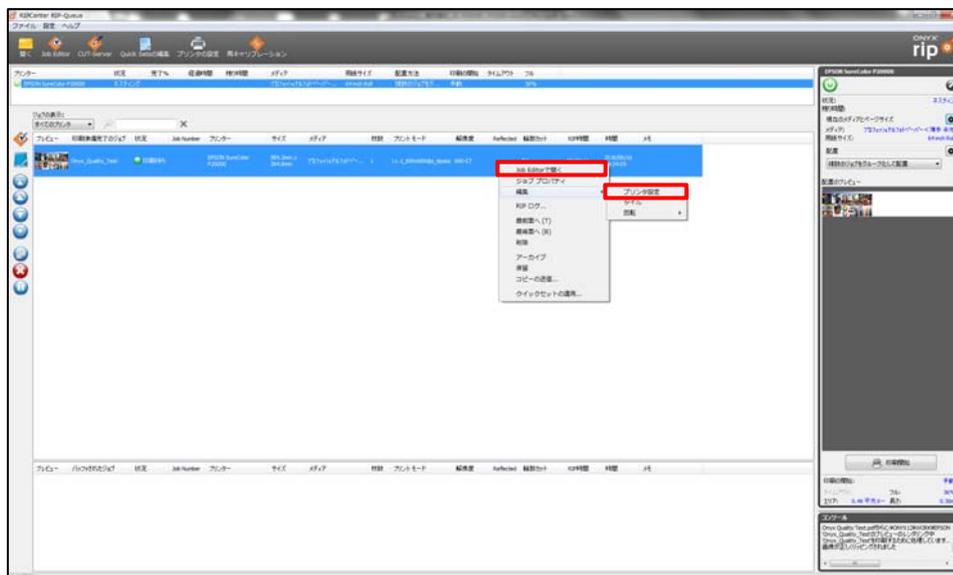
⑤ 「自動カット」の設定を変更

<自動カット>	
オフ	印刷後に自動カットを実施しない
オン	印刷後に自動カットを実施する
カットライン印刷	印刷後にカットラインを印刷



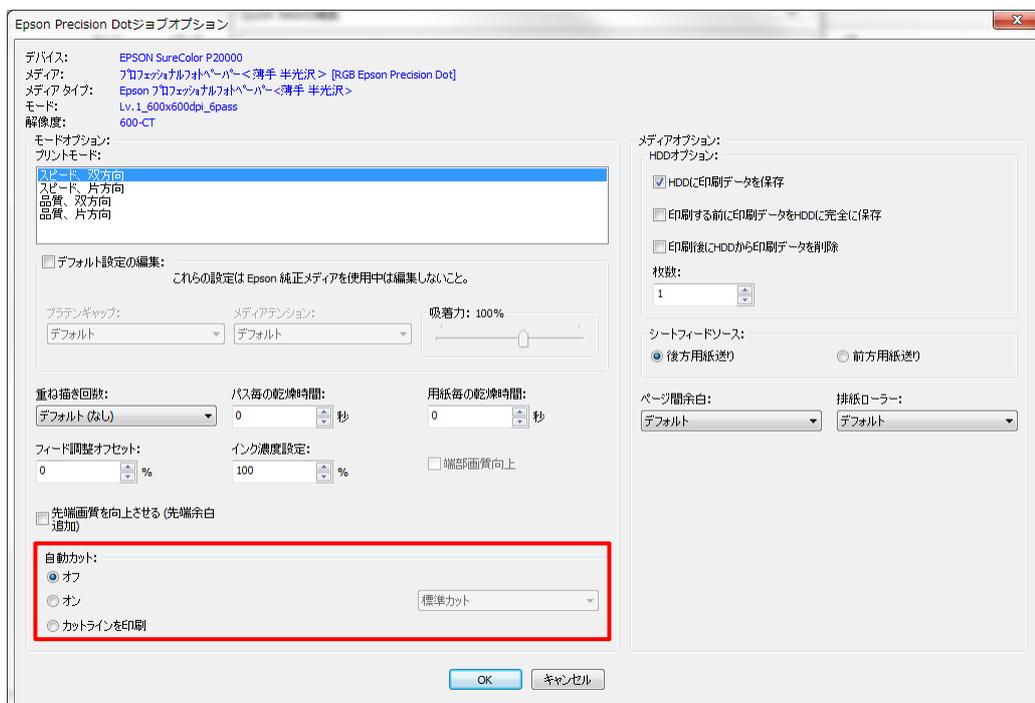
3-2. 印刷ジョブから都度設定変更

- ① Onyx RIPCenter 12 の RIP-Queue で、ジョブリストから自動カットの設定を変更したいジョブを選択
- ② 右クリックメニュー「編集」>「プリンタ設定」を選択



⑥ 「自動カット」の設定を変更

＜自動カット＞	
オフ	印刷後に自動カットを実施しない
オン	印刷後に自動カットを実施する
カットライン印刷	印刷後にカットラインを印刷



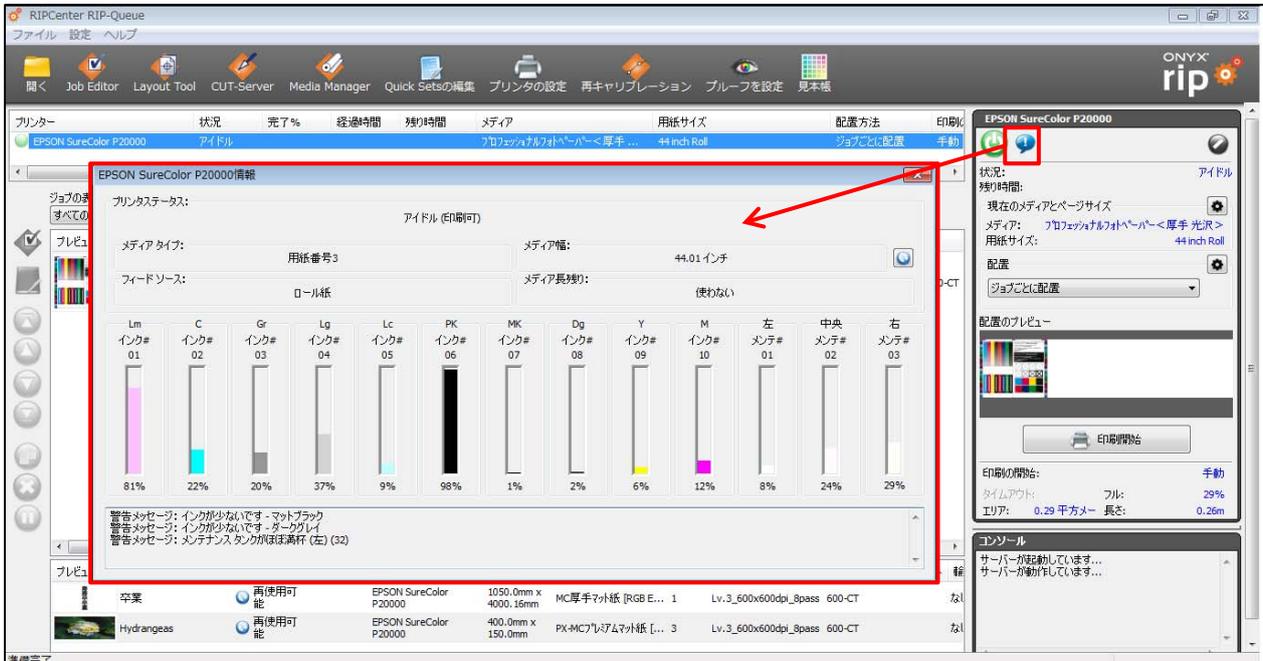
<参考>

プリンターにセットしている用紙幅の自動取得方法について

プリンターにセットされているロール紙の用紙幅を自動取得して、RIP の設定に反映させることが可能です。

用紙幅を自動取得したい場合には、以下の手順で設定を実施してください。

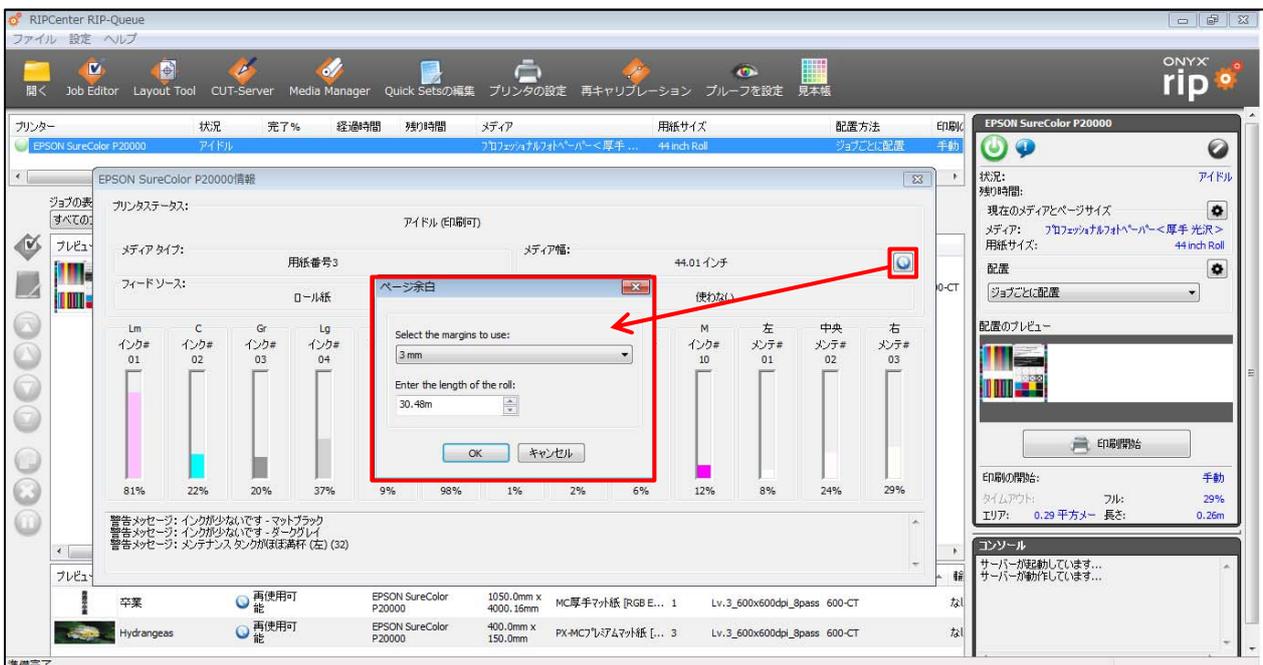
- ① 「！」ボタンをクリックし、プリンター情報の表示ダイアログを起動



<ポイント>

✓ 「！」ボタンは、プリンター本体と RIP が正常に通信できている状態の場合にのみ表示されます。

- ② 「メディア幅」情報欄にある更新ボタンをクリックし、「ページ余白」ダイアログを起動



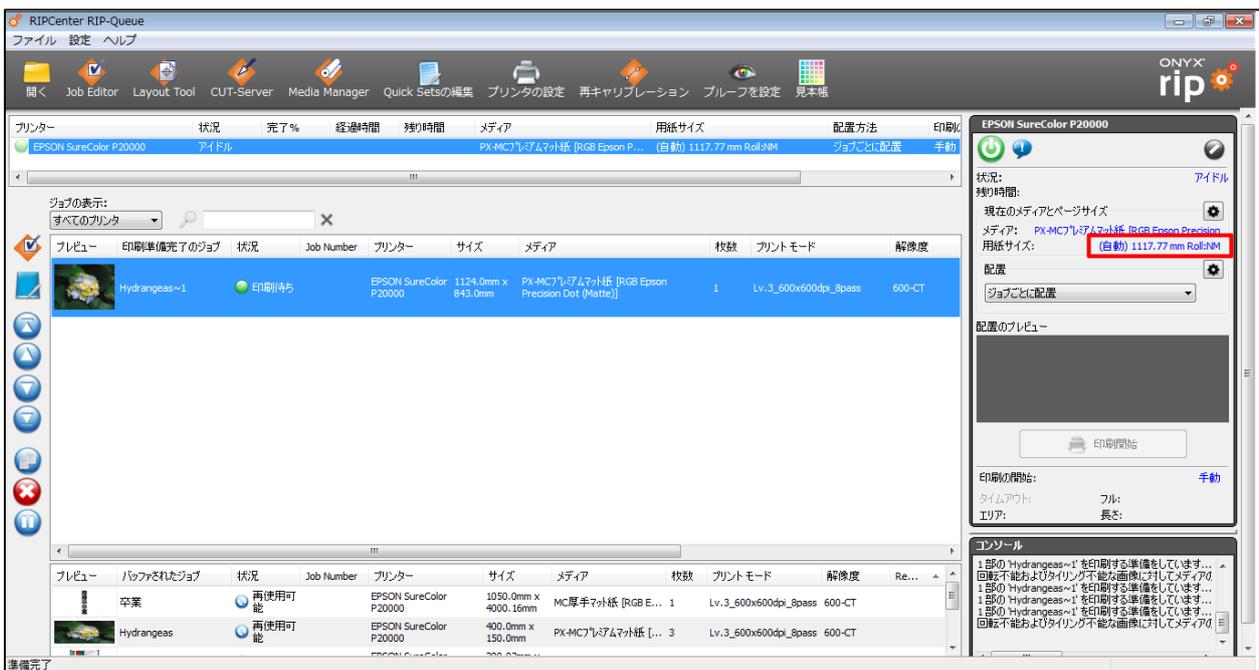
③ 「Select the margins to use」で、ページ余白の設定を選択し、[OK]ボタンをクリック

<Select the margins to use>	
3mm	プリンター本体側のロール紙余白が、「標準」、「先端 15mm/後端 15mm」、「先端 35mm/後端 15mm」、「先端 45mm/後端 15mm」、「四辺 3mm」の場合に選択
15mm	プリンター本体側のロール紙余白が、「四辺 15mm」の場合に選択
境界なし	フチなし印刷をしたい場合に選択



- <ポイント>
- ✓ プリンター本体側のロール紙余白の設定は、ユーザー用紙設定をご使用時にのみ変更可能です。ユーザー用紙設定を使用していない場合は、必ず「3mm」を選択してください。
 - ✓ 「境界なし」は、プリンター本体のロール紙余白の設定に関わらず、フチなし印刷を実施したい場合に選択してください。
 - ✓ フチなし印刷可能な用紙サイズについては、プリンター本体のユーザーズガイドを参照ください。それ以外の用紙サイズではフチなし印刷できません。

④ 「現在のメディアとページサイズ」の「用紙サイズ」の項目に、自動取得された用紙幅が反映



以上